



小中一貫校 南アルプス市立



白根飯野小学校 学校だより

令和5年9月25日 文責 河住悦久

「仲間と協力 全力で戦え飯野小」運動会の練習が始まりました

9月11日（月）から運動会特別日課に入り、9月30日（土）の運動会に向けての練習が始まりました。今年度の運動会のテーマは6年生を中心に子供たちが考えた「仲間と協力 全力で戦え飯野小！」です。運動会の練習は全校での活動、色別の縦割り班の活動、低・中・高のブロックでの活動、そして各学年の活動と、普段の教室での学習の中ではなかなか経験できない様々な学びの場が設定されています。練習を通して子供たちには、様々な集団の中で人とかかわり、仲間と協力しながら、他者と協働して物事を作り上げていくことの楽しさや達成感を味わってほしいと思っています。子供たちが「仲間・協力・全力」をテーマにしてくれたことを大変うれしく思っています。お子さんたちが泥だらけの体育着で、練習に疲れて帰ってくることもあろうかと思えます。ご家庭でも是非励ましてあげてください。よろしくお願いいたします。

今年度の運動会は、コロナの制限以前に行っていた「玉入れ」や「綱引き」、「飯野タイフーン」等の種目も工夫をして低中高のブロック競技として再開するなど、かつての白根飯野小学校の運動会と同じ種目内容で実施できるよう工夫したプログラムとなっています。また、子供たちの体力、授業時間の確保、熱中症に対応をした練習時間等を考慮に入れた練習計画等、これからの運動会の在り方を考えた半日での開催日程となっています。開始時間を早めて実施するのは時間の確保と熱中症に対応するためです。児童の昼食のご準備の必要はありません。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



PTAの役員の皆様におかれましては、準備や片付け等のご協力をいただくことに感謝申し上げます。子供たちのためにお力添えをよろしくお願いいたします。



練習風景



○運動会観覧の際の温かなご協力をよろしくお願いいたします

4年ぶりにコロナウィルスの制限がない中での運動会の実施となります。そのため、今年度の運動会にご観覧の際の人数制限はありません。多くの方のご来校が予想されます。半日開催ではありますが、前日に保護者待機エリアの場所取りのご案内をさせていただいております。

またご観覧の際には演技・競技している保護者を優先した学年優先ゾーンを設けております。ご利用の際は譲り合ってのご観覧のご協力をよろしくお願いいたします。敷地内は全面禁煙となっております。ごみの持ち帰りもよろしくお願いいたします。当日撮影される写真・動画等はプライバシーの関係上、個人の記念記録という範囲を超えて、不特定多数の人たちが閲覧できる SNS 等のネット上に投稿することがないようにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。詳しくはすでに通知いたしました「令和5年度白根飯野小学校運動会のご案内」「プログラム」をご覧ください。



○駐車場に限りがあります。徒歩でのご来校へのご協力をよろしくお願いいたします。

運動会当日の駐車場のご案内もすでにさせていただいております。周囲の施設等にご協力いただき可能な限り駐車スペースを確保しましたが、学校では全御家庭の駐車場を確保することはできない状況です。駐車可能な場所等を通知に記載させていただきました。ご確認をよろしくお願いいたします。駐車の際はマナーを守ってのご利用をお願いします。学校では駐車の際の事件事故等におきまして責任を取ることはできませんのでご承知おきください。路上への駐車は、一般車両・緊急車両等の通行の妨げになるためできません。警察等からも指導を受けておりますのでよろしくお願いいたします。徒歩でのご来校へのご協力をよろしくお願いいたします。



○道徳の授業参観・教育講演会のお知らせ

本校では心豊かな飯野の子を育成するため、次の予定で南アルプス市教育委員会の「地域ふれあい道徳推進事業」である道徳の授業参観・教育講演会を開催します。教育講演会は4年ぶりの開催となります。今年度は子どもたちの学校での生活の様子を見ていただく機会を数多く計画しております。運動会終了後間もないですが、子どもたちの学校での普段の道徳授業の様子をご参観いただくとともに、参観後の教育講演会へご参加をよろしくお願いいたします。

日 時 令和5年10月6日（金） 午後1時35分～午後3時40分

場 所 南アルプス市立白根飯野小学校各教室・体育館

日 程

○道徳公開授業（各教室） 午後1時35分～2時20分（短縮5校時日課）

※児童は午後2時30分方面別下校になります。

○教育講演会（体育館） 午後2時40分～3時40分 対象 保護者と教職員

講師 岩寄 悦子（いわさき えつこ）氏

「特定非営利活動法人 命のミュージアム」理事

内容 講演テーマ『命の尊さから自己肯定感を高める』

演題 「元^{げんき}紀を思う……母の悲しみ」

詳しくはご案内の通知・チラシ等をご確認ください。